

「脳のための5つの栄養素」で早期対策!

軽度認知障害(MCI)

人生100年時代、認知症対策していますか?

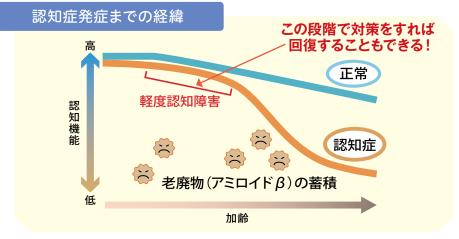
年齢を重ねると、だれもが心配になる認知症。最近は、軽度認知障害も注目されていますが、両者を合わせると、65歳以上の4人に1人になります。(厚生労働省、2012年調査)

軽度認知障害が進むと認知症に!?

軽度認知障害は「認知症の一歩手前の段階」で、脳に老廃物 (アミロイド β) が蓄積することが原因とされています。もの忘れなどはありますが、日常生活には支障がないため見過ごされがちです。この段階で対策をすれば、認知機能が約 $14 \sim 44\%$ 回復するとも言われます。また最後まで認知症の症状が出ないこともあります。

脳のための栄養素が、対策の要

対策にまず必要なのが「脳のための栄養素」を積極的に摂ること。 また、発症を高める動脈硬化、高血圧、高血糖などの予防・改善、 運動、睡眠など生活習慣の見直しも不可欠です。



あれ?いつもと違う

軽度認知障害で現れる変化やサインです 家族みんなでやってみよう

日常 もの忘れが多くなったと感じる 探し物、置き忘れが多くなった 何度も同じ話や質問をしてしまう 鍋を焦がしてしまった 怒りっぽくなったと言われる 料理の段取りが悪くなった 外出時 味つけが変わったと言われる 財布に小銭がたまるようになった 持ち物を何度も確かめる ATMの操作にまごつく 約束の日時や場所をまちがえる 洗濯物を干し忘れる 服装に気を遣わなくなった 外出するのが面倒になった 駅に着く時間が前よりもかかる

大丈夫!?

運転中のヒヤッとした経験は脳の衰えのサイン!?

運転中は、安全のために脳をフル回転させ、歩行者や自転車の動き、信号などの情報を瞬時に判断しています。ところが軽度認知障害や認知症はもとより、年齢とともに脳の機能が衰えてくると、判断が遅れがちに。ブレーキの遅れ、擦るなど、ヒヤッとした経験はありませんか?「脳のための栄養素」を積極的に摂り、健康な脳を保ちましょう。



脳のための、選ばれた栄養素です



軽度認知障害(MCI)対策なら、迷わず「5つの栄養素」

イチョウ葉エキス

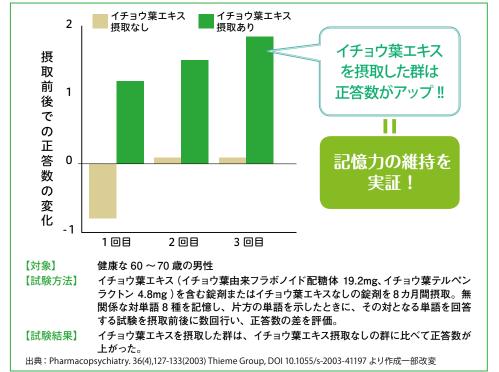
イチョウ葉エキスの原料となるイチョウは、2億年以上前から存在する生命力が強い植物です。

イチョウ葉エキスには脳細胞の活性化や抗酸化作用がありますが、近年は記憶力を維持する効果が脚光



を浴びています。ヨーロッパでは認 知機能等の改善を期待した医薬品と して認められているほどです。

イチョウ葉エキスは一般食品では 摂ることができないため栄養食品で 毎日摂り、しつかり対策しましょう。



アミノ酸の1つで、衰えがちな情報

伝達をスムーズにします。 リラックス効果や興奮を 鎮める働きもあります。



| ホスファチジルセリン

脳のストレスを和らげ、記憶力・認

識力をアップ。受験 生などのストレス対 策にもおすすめです。



DHA

記憶や学習に関わる海馬に多く含

まれ、脳の発達や神経伝達機能を高めます。脳細胞の減少を遅らせる働きもあります。



ビタミンE

活性酸素から脳細胞を守ります。

脳の血行不良や記憶 力低下の抑制に役立 ちます。



読解力、集中力を高め 情緒不安定の改善にも役立つ DHA

DHAは青背の魚に多く含まれ、脳の発達や働きを高める重要な栄養素です。DHAを積極的に摂ることで、「読解力が向上した」「反抗性や情緒不安定が改善した」という研究結果もあります。

家事や仕事の効率、昇級試験など、脳の活性化は年齢を問わず必要なため、中高年以外の人も栄養食品でしっかり補給しましょう。



効率よくタンパク質を摂るために

プロテイン

運動するときは、いつプロテイン を飲むのがいい?

ベストタイミングは運動直後、とくに運動後30分以内です。運動により疲労した筋肉の修復には、筋肉の材料となるプロテイン(タンパク質)が必要です。 丈夫な筋肉は転倒や寝たきり、認知症の予防にもなるため、しっかりタンパク質を摂りましょう。

② プロテインを飲むと太る?

いいえ、それはまちがいです。むしろ、タンパク質が不足すると、 筋肉量が減少して基礎代謝が落ちるため、太りやすくなります。 プロテインならエネルギーや脂肪、コレステロールなどを抑えて、良質 なタンパク質を補うことができます。



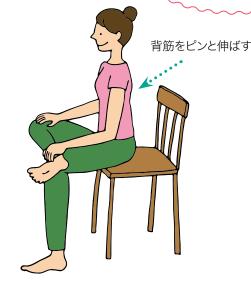




お尻ストレッチ

お尻の筋肉をしっかり伸ばして、柔軟性を保つことは、 腰痛予防にもなります。

> 左右1回ずつで1セット 1日2セット行いましょう





- 1 イスに浅く座り、右脚を左ひざの上に乗せる。
- 2 上半身を倒していく。お尻の筋肉が伸びて「気持ちいい」と思える状態で10秒キープ。

Point ポイント!

ここに注意

すでに腰痛の症状がある人は、くれぐれも無理をしないで、ゆっくりと行いましょう。

 \overline{b}

第 9 回 ホワイズ 管理栄養士 のコラム

ねえねえ、聞いて!

あきらめない! 耳の健康

管理栄養士 白岩 百映子

みなさんは、毎日会話をしていますか? じつは、認知症対策には、栄養や運動とともに会話も欠かせません。そうなると重要なのが「耳の健康」。 テレビの音が大きいと言われた、「佐藤さん」と「加藤さん」を聞き分けにく くなった、などはありませんか? 聞こえにくさを放っておくと、耳から入る 情報が少なくなり、脳が衰え、認知症のリスクが高くなります。

聞こえにくさは、一般的に、年齢とともに有毛細胞(音を聞くために必要な細胞)が減るために起こります。「また年齢かぁ…」と思った方、あきらめないで! 年齢を重ねることは避けられませんが、進行を抑えることは可能です。そのポイントは血管の若さ! 栄養や酸素を送る血管が傷ついた

り、血流が悪くなることも、聞こえにくさに 影響します。血管の若返りに必要なタンパ ク質やアルギニン、シアノール、ビタミンE などを摂って、耳の健康を保ちましょう。



ホワイズの願いは「栄養食品で社会貢献」。もっと知りたい方は▶

ホリイス

検索

ホワイズ製品取扱い販売会社 ご案内

- (有) ホワイズ北海道販社 **2** 011(736)9080 〒 001-0017 札幌市北区北17条西4丁目 1-11-802
- (株) ロータスサプライ ☎ 070(4025)9769 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-35 マンション広尾台 107
- (株) ロータスサプライ北九州 **②** 093(931)3331 〒 802-0074 北九州市小倉北区白銀 1-3-10 あいうらビル 706
- (株) エム・シー・エフ 本社 〒812-0007 福岡市博多区東比恵 4-5-23 東京事業部 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-8-8 ちばやビル

健康な暮らしのお手伝い ホワイズ製品は私どもがお届けします。